

令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 岩手県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	-	東和病院	20
-	大船渡病院	3	-	南光病院	21
-	釜石病院	4	盛岡市	盛岡市立病院	22
-	宮古病院	5	一関市	一関市国民健康保険藤沢病院	23
-	胆沢病院	6	八幡平市	八幡平市立病院	24
-	磐井病院	7	奥州市	奥州市総合水沢病院	25
-	遠野病院	8	奥州市	奥州市国民健康保険まごころ病院	26
-	高田病院	9	葛巻町	国保葛巻病院	27
-	久慈病院	10	西和賀町	町立西和賀さわうち病院	28
-	江刺病院	11	洋野町	国保種市病院	29
-	千厩病院	12			
-	中部病院	13			
-	二戸病院	14			
-	一戸病院	15			
-	大槌病院	16			
-	山田病院	17			
-	軽米病院	18			
-	大東病院	19			

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 中央病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	53,660 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	29	指定病院の状況	救臨がへ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	685	68.3	68.3	70.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	685	68.3	68.3	70.7
平均在院日数(一般病床のみ)		10.7	10.9	11.3

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	26,574,517			
1 経常収益	26,574,517			
(1) 医業収益	23,710,620			
(うち修正医業収益)	22,968,479			
入院収益	15,445,741			
外来収益	7,140,781			
診療収入計	22,586,522			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,124,098			
(うち他会計負担金)	742,141			
(2) 医業外収益	2,863,897			
(うち国・都道府県補助金)	80,360			
(うち他会計補助・負担金)	2,046,175			
(うち長期前受金戻入)	514,482			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	27,599,786			
2 経常費用	27,599,786			
(1) 医業費用	26,249,686			
職員給与費	13,030,227	55.0	60.8	53.3
材料費	8,648,292	36.5	27.1	33.0
(うち薬品費)	4,354,984	18.4	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,164,859	17.6	11.8	14.1
減価償却費	1,129,402	4.8	8.6	7.4
経費	3,220,245	13.6	22.0	17.2
(うち委託料)	1,307,055	5.5	11.8	10.2
研究研修費	120,200			
資産減耗費	101,320			
(2) 医業外費用	1,350,100			
(うち支払利息)	69,207	0.3	0.9	0.7
(3) 特別損失	-			
経常損益	-1,025,269			
純損益	-1,025,269			
累積欠損金	-			
経常収支比率	96.3		93.0	94.3
医業収支比率	90.3		83.9	89.6
修正医業収支比率	87.5		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	10.5		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	11.8		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	10.5		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	86.2		81.6	87.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,373,383	2,788,316
資本勘定繰入	699,064	734,807
計	3,072,447	3,523,123

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 大船渡病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	33,129 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨が感災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	280	52.6	51.0	52.2
療養	-	-	-	-
結核	10	-	-	-
精神	105	19.5	18.9	22.2
感染症	4	-	17.1	76.6
計	399	44.3	43.1	45.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	11.9	12.3

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,898,958			
1 経常収益	8,898,958			
(1) 医業収益	7,425,886			
(うち修正医業収益)	7,025,029			
入院収益	4,507,494			
外来収益	2,234,715			
診療収入計	6,742,209			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	683,677			
(うち他会計負担金)	400,857			
(2) 医業外収益	1,473,072			
(うち国・都道府県補助金)	44,167			
(うち他会計補助・負担金)	965,951			
(うち長期前受金戻入)	407,088			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,735,025			
2 経常費用	9,735,025			
(1) 医業費用	9,246,500			
職員給与費	5,008,060	67.4	60.8	61.3
材料費	1,843,164	24.8	27.1	26.2
(うち薬品費)	940,973	12.7	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	838,855	11.3	11.8	11.2
減価償却費	868,604	11.7	8.6	8.5
経費	1,480,194	19.9	22.0	21.8
(うち委託料)	537,972	7.2	11.8	11.9
研究研修費	32,148			
資産減耗費	14,330			
(2) 医業外費用	488,525			
(うち支払利息)	63,615	0.9	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-836,067			
純損益	-836,067			
累積欠損金	8,614,932			
経常収支比率	91.4		93.0	92.2
医業収支比率	80.3		83.9	84.6
修正医業収支比率	76.0		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	15.4		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	18.4		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	15.4		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	77.4		81.6	82.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,196,846	1,366,808
資本勘定繰入	605,983	782,599
計	1,802,829	2,149,407

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 岩手県
市町村・組合名				
病院名	釜石病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓力	
病院区分	一般病院	不採算地区病院		
建物面積	14,426 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当	
診療科数	20	指定病院の状況	救が災輪	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	100床以上~200床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	180	71.9	60.4	52.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	71.9	60.4	52.7
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	14.9	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,510,534			
1 経常収益	4,510,534			
(1) 医業収益	3,812,148			
(うち修正医業収益)	3,646,392			
入院収益	2,269,679			
外来収益	1,282,416			
診療収入計	3,552,095			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	260,053			
(うち他会計負担金)	165,756			
(2) 医業外収益	698,386			
(うち国・都道府県補助金)	27,709			
(うち他会計補助・負担金)	465,476			
(うち長期前受金戻入)	183,087			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,266,879			
2 経常費用	5,266,879			
(1) 医業費用	5,031,042			
職員給与費	2,920,502	76.6	60.8	69.3
材料費	947,657	24.9	27.1	18.4
(うち薬品費)	456,434	12.0	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	452,331	11.9	11.8	9.1
減価償却費	367,637	9.6	8.6	10.8
経費	778,302	20.4	22.0	29.9
(うち委託料)	323,396	8.5	11.8	13.7
研究研修費	13,963			
資産減耗費	2,981			
(2) 医業外費用	235,837			
(うち支払利息)	16,209	0.4	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-756,345			
純損益	-756,345			
累積欠損金	4,142,026			
経常収支比率	85.6		93.0	91.6
医業収支比率	75.8		83.9	77.4
修正医業収支比率	72.5		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	14.0		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	16.6		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	14.0		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	73.7		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	560,267	631,232
資本勘定繰入	212,863	212,880
計	773,130	844,112

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 宮古病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	23,890 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	229	60.7	59.2	59.8
療養	-	-	-	-
結核	10	-	7.2	2.9
精神	-	-	-	-
感染症	4	34.9	71.6	109.7
計	243	58.5	57.8	58.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	11.9	14.3

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,749,452			
1 経常収益	6,749,452			
(1) 医業収益	5,739,143			
(うち修正医業収益)	5,484,002			
入院収益	3,591,763			
外来収益	1,697,065			
診療収入計	5,288,828			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	450,315			
(うち他会計負担金)	255,141			
(2) 医業外収益	1,010,309			
(うち国・都道府県補助金)	57,447			
(うち他会計補助・負担金)	609,775			
(うち長期前受金戻入)	256,919			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,344,466			
2 経常費用	7,155,546			
(1) 医業費用	6,836,036			
職員給与費	3,816,545	66.5	60.8	66.2
材料費	1,321,743	23.0	27.1	21.2
(うち薬品費)	604,178	10.5	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	665,644	11.6	11.8	10.1
減価償却費	574,483	10.0	8.6	9.5
経費	1,091,558	19.0	22.0	28.6
(うち委託料)	462,590	8.1	11.8	14.4
研究研修費	21,702			
資産減耗費	10,005			
(2) 医業外費用	319,510			
(うち支払利息)	9,690	0.2	0.9	1.0
(3) 特別損失	188,920			
経常損	-406,094			
純損	-595,014			
累積欠損金	-			
経常収支比率	94.3		93.0	89.9
医業収支比率	84.0		83.9	79.3
修正医業収支比率	80.2		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	12.8		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	15.1		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	12.8		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	82.2		81.6	77.2

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	722,762	864,916
資本勘定繰入	244,034	244,038
計	966,796	1,108,954

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		岩手県	
市町村・組合名			
病院名	胆沢病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	24,425 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	24	指定病院の状況	救臨が災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	337	79.2	80.1	80.3
療養	-	-	-	-
結核	9	12.3	27.9	27.6
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	346	77.4	78.7	78.9
平均在院日数(一般病床のみ)		9.6	9.9	10.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,651,879			
1 経常収益	11,651,879			
(1) 医業収益	10,484,758			
(うち修正医業収益)	10,134,950			
入院収益	6,959,189			
外来収益	3,040,434			
診療収入計	9,999,623			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	485,135			
(うち他会計負担金)	349,808			
(2) 医業外収益	1,167,121			
(うち国・都道府県補助金)	41,604			
(うち他会計補助・負担金)	707,653			
(うち長期前受金戻入)	352,385			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,891,200			
2 経常費用	11,891,200			
(1) 医業費用	11,266,720			
職員給与費	5,914,523	56.4	60.8	61.3
材料費	3,186,282	30.4	27.1	26.2
(うち薬品費)	1,443,344	13.8	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,678,352	16.0	11.8	11.2
減価償却費	668,338	6.4	8.6	8.5
経費	1,422,987	13.6	22.0	21.8
(うち委託料)	503,969	4.8	11.8	11.9
研究研修費	39,761			
資産減耗費	34,829			
(2) 医業外費用	624,480			
(うち支払利息)	58,334	0.6	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-239,321			
純損益	-239,321			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.0		93.0	92.2
医業収支比率	93.1		83.9	84.6
修正医業収支比率	90.0		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	10.1		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	9.1		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	89.1		81.6	82.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	882,947	1,057,461
資本勘定繰入	672,538	672,542
計	1,555,485	1,730,003

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
磐井病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	23,701 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨が災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	305	78.9	73.5	71.0
療養	-	-	-	-
結核	10	3.7	37.5	41.3
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	315	76.5	72.4	70.0
平均在院日数(一般病床のみ)		9.1	9.2	9.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,630,562			
1 経常収益	10,630,562			
(1) 医業収益	9,387,977			
(うち修正医業収益)	9,032,046			
入院収益	5,918,536			
外来収益	2,751,735			
診療収入計	8,670,271			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	717,706			
(うち他会計負担金)	355,931			
(2) 医業外収益	1,242,585			
(うち国・都道府県補助金)	45,262			
(うち他会計補助・負担金)	842,729			
(うち長期前受金戻入)	297,581			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,625,510			
2 経常費用	10,625,510			
(1) 医業費用	10,052,002			
職員給与費	5,616,813	59.8	60.8	61.3
材料費	2,563,577	27.3	27.1	26.2
(うち薬品費)	1,470,475	15.7	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,036,795	11.0	11.8	11.2
減価償却費	624,526	6.7	8.6	8.5
経費	1,192,673	12.7	22.0	21.8
(うち委託料)	459,486	4.9	11.8	11.9
研究研修費	46,231			
資産減耗費	8,182			
(2) 医業外費用	573,508			
(うち支払利息)	130,937	1.4	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	5,052			
純損益	5,052			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	92.2
医業収支比率	93.4		83.9	84.6
修正医業収支比率	89.9		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.3		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	12.8		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	11.3		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	88.8		81.6	82.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,001,567	1,198,660
資本勘定繰入	599,541	599,543
計	1,601,108	1,798,203

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 遠野病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	11,763 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	15	指定病院の状況	救感輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	108	61.4	56.0	57.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	10.1
計	110	60.4	55.1	56.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.1	18.6	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,235,589			
1 経常収益	2,235,589			
(1) 医業収益	1,586,174			
(うち修正医業収益)	1,525,646			
入院収益	880,018			
外来収益	589,978			
診療収入計	1,469,996			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	116,178			
(うち他会計負担金)	60,528			
(2) 医業外収益	649,415			
(うち国・都道府県補助金)	8,610			
(うち他会計補助・負担金)	558,387			
(うち長期前受金戻入)	72,653			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,483,400			
2 経常費用	2,483,400			
(1) 医業費用	2,389,600			
職員給与費	1,539,560	97.1	60.8	69.3
材料費	227,941	14.4	27.1	18.4
(うち薬品費)	111,330	7.0	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	116,580	7.3	11.8	9.1
減価償却費	171,179	10.8	8.6	10.8
経費	432,626	27.3	22.0	29.9
(うち委託料)	216,053	13.6	11.8	13.7
研究研修費	6,940			
資産減耗費	11,354			
(2) 医業外費用	93,800			
(うち支払利息)	5,238	0.3	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損	-247,811			
純損	-247,811			
累積欠損金	7,245,042			
経常収支比率	90.0		93.0	91.6
医業収支比率	66.4		83.9	77.4
修正医業収支比率	63.8		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	27.7		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	39.0		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	27.7		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	65.1		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	588,074	618,915
資本勘定繰入	52,060	52,060
計	640,134	670,975

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 高田病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,265 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	56.0	49.5	37.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	56.0	49.5	37.2
平均在院日数(一般病床のみ)		24.2	24.7	23.2

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,106,129			
1 経常収益	1,106,129			
(1) 医業収益	712,103			
(うち修正医業収益)	695,114			
入院収益	416,587			
外来収益	233,697			
診療収入計	650,284			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	61,819			
(うち他会計負担金)	16,989			
(2) 医業外収益	394,026			
(うち国・都道府県補助金)	386			
(うち他会計補助・負担金)	255,394			
(うち長期前受金戻入)	130,904			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,183,502			
2 経常費用	1,183,502			
(1) 医業費用	1,134,272			
職員給与費	741,331	104.1	60.8	82.0
材料費	54,839	7.7	27.1	14.2
(うち薬品費)	14,513	2.0	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,307	5.7	11.8	6.1
減価償却費	136,538	19.2	8.6	12.5
経費	197,249	27.7	22.0	34.4
(うち委託料)	97,387	13.7	11.8	16.9
研究研修費	3,624			
資産減耗費	691			
(2) 医業外費用	49,230			
(うち支払利息)	4,282	0.6	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-77,373			
純損益	-77,373			
累積欠損金	5,936,359			
経常収支比率	93.5		93.0	93.1
医業収支比率	62.8		83.9	69.6
修正医業収支比率	61.3		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	24.6		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	38.3		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	24.6		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	70.4		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	261,564	272,383
資本勘定繰入	29,212	29,260
計	290,776	301,643

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 久慈病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	24,563 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨が感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	242	63.8	55.4	57.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	48.6	117.3
計	246	54.8	48.2	51.1
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	13.5	13.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,828,430			
1 経常収益	6,828,430			
(1) 医業収益	5,849,427			
(うち修正医業収益)	5,565,642			
入院収益	3,320,454			
外来収益	2,106,001			
診療収入計	5,426,455			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	422,972			
(うち他会計負担金)	283,785			
(2) 医業外収益	979,003			
(うち国・都道府県補助金)	37,078			
(うち他会計補助・負担金)	603,844			
(うち長期前受金戻入)	285,080			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,579,728			
2 経常費用	7,579,728			
(1) 医業費用	7,198,517			
職員給与費	4,049,852	69.2	60.8	66.2
材料費	1,358,646	23.2	27.1	21.2
(うち薬品費)	720,706	12.3	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	590,746	10.1	11.8	10.1
減価償却費	553,019	9.5	8.6	9.5
経費	1,202,522	20.6	22.0	28.6
(うち委託料)	406,208	6.9	11.8	14.4
研究研修費	30,474			
資産減耗費	4,004			
(2) 医業外費用	381,211			
(うち支払利息)	51,806	0.9	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損	-751,298			
純損	-751,298			
累積欠損金	-			
経常収支比率	90.1		93.0	89.9
医業収支比率	81.3		83.9	79.3
修正医業収支比率	77.3		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	13.0		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	15.2		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	13.0		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	78.4		81.6	77.2

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	765,777	887,629
資本勘定繰入	544,709	619,530
計	1,310,486	1,507,159

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたもの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 岩手県
市町村・組合名				
病院名	江刺病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	10,529 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	13	指定病院の状況	輸	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床以上~100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	38.6	41.5	48.2
療養	-	-	-	-
結核	15	2.2	11.7	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	75	34.5	38.1	42.8
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	20.6	17.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,672,185			
1 経常収益	1,672,185			
(1) 医業収益	1,066,802			
(うち修正医業収益)	1,017,908			
入院収益	600,364			
外来収益	378,343			
診療収入計	978,707			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	88,095			
(うち他会計負担金)	48,894			
(2) 医業外収益	605,383			
(うち国・都道府県補助金)	88,752			
(うち他会計補助・負担金)	426,243			
(うち長期前受金戻入)	78,087			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,888,799			
2 経常費用	1,888,799			
(1) 医業費用	1,816,036			
職員給与費	1,145,536	107.4	60.8	82.0
材料費	149,425	14.0	27.1	14.2
(うち薬品費)	75,392	7.1	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	73,998	6.9	11.8	6.1
減価償却費	172,159	16.1	8.6	12.5
経費	335,369	31.4	22.0	34.4
(うち委託料)	187,574	17.6	11.8	16.9
研究研修費	5,535			
資産減耗費	8,012			
(2) 医業外費用	72,763			
(うち支払利息)	3,977	0.4	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-216,614			
純損益	-216,614			
累積欠損金	5,773,131			
経常収支比率	88.5		93.0	93.1
医業収支比率	58.7		83.9	69.6
修正医業収支比率	56.1		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	28.4		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	44.5		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	28.4		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	63.4		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	450,498	475,137
資本勘定繰入	90,118	90,121
計	540,616	565,258

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 岩手県	
市町村・組合名					
病院名	千厩病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,740 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	15	指定病院の状況	救感輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	116	53.8	51.1	44.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	120	52.4	49.8	43.0
平均在院日数(一般病床のみ)		17.4	16.7	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,654,226			
1 経常収益	2,654,226			
(1) 医業収益	2,021,683			
(うち修正医業収益)	1,941,696			
入院収益	1,212,939			
外来収益	687,134			
診療収入計	1,900,073			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	121,610			
(うち他会計負担金)	79,987			
(2) 医業外収益	632,543			
(うち国・都道府県補助金)	74,347			
(うち他会計補助・負担金)	423,221			
(うち長期前受金戻入)	118,537			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,925,983			
2 経常費用	2,925,983			
(1) 医業費用	2,788,306			
職員給与費	1,699,204	84.0	60.8	69.3
材料費	317,376	15.7	27.1	18.4
(うち薬品費)	153,699	7.6	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	163,628	8.1	11.8	9.1
減価償却費	232,074	11.5	8.6	10.8
経費	514,910	25.5	22.0	29.9
(うち委託料)	207,703	10.3	11.8	13.7
研究研修費	9,460			
資産減耗費	15,282			
(2) 医業外費用	137,677			
(うち支払利息)	24,495	1.2	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-271,757			
純損失	-271,757			
累積欠損金	3,684,914			
経常収支比率	90.7		93.0	91.6
医業収支比率	72.5		83.9	77.4
修正医業収支比率	69.6		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	19.0		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	24.9		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	19.0		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	73.5		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	464,311	503,208
資本勘定繰入	265,281	265,282
計	729,592	768,490

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名		中部病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	32,836 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	30	指定病院の状況	救臨が災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	414	83.8	82.0	79.4
療養	-	-	-	-
結核	20	6.6	19.0	33.1
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	434	80.3	79.1	77.3
平均在院日数(一般病床のみ)		11.1	10.9	10.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,697,498			
1 経常収益	15,697,498			
(1) 医業収益	13,897,230			
(うち修正医業収益)	13,594,025			
入院収益	8,631,491			
外来収益	4,646,415			
診療収入計	13,277,906			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	619,324			
(うち他会計負担金)	303,205			
(2) 医業外収益	1,800,268			
(うち国・都道府県補助金)	53,195			
(うち他会計補助・負担金)	1,209,494			
(うち長期前受金戻入)	455,554			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,496,969			
2 経常費用	15,496,969			
(1) 医業費用	14,567,679			
職員給与費	7,248,526	52.2	60.8	58.1
材料費	4,464,967	32.1	27.1	29.1
(うち薬品費)	2,807,363	20.2	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,572,298	11.3	11.8	12.7
減価償却費	917,259	6.6	8.6	8.1
経費	1,845,220	13.3	22.0	18.7
(うち委託料)	765,470	5.5	11.8	10.4
研究研修費	44,586			
資産減耗費	47,121			
(2) 医業外費用	929,290			
(うち支払利息)	175,528	1.3	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	200,529			
純損益	200,529			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.3		93.0	93.4
医業収支比率	95.4		83.9	87.3
修正医業収支比率	93.3		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	9.6		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	91.5		81.6	84.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,276,676	1,512,699
資本勘定繰入	682,660	682,670
計	1,959,336	2,195,369

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 二戸病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	24,563 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救臨が災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	225	61.6	54.5	56.8
療養	-	-	-	-
結核	5	0.5	14.4	31.8
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	230	60.5	53.8	56.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.8	12.9	14.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,920,490			
1 経常収益	5,920,490			
(1) 医業収益	4,891,983			
(うち修正医業収益)	4,660,749			
入院収益	2,930,728			
外来収益	1,526,752			
診療収入計	4,457,480			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	434,503			
(うち他会計負担金)	231,234			
(2) 医業外収益	1,028,507			
(うち国・都道府県補助金)	48,925			
(うち他会計補助・負担金)	700,740			
(うち長期前受金戻入)	240,600			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,807,637			
2 経常費用	6,807,637			
(1) 医業費用	6,419,456			
職員給与費	3,728,045	76.2	60.8	66.2
材料費	1,157,370	23.7	27.1	21.2
(うち薬品費)	670,879	13.7	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	444,616	9.1	11.8	10.1
減価償却費	488,627	10.0	8.6	9.5
経費	1,014,776	20.7	22.0	28.6
(うち委託料)	391,840	8.0	11.8	14.4
研究研修費	21,792			
資産減耗費	8,846			
(2) 医業外費用	388,181			
(うち支払利息)	95,374	1.9	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-887,147			
純損益	-887,147			
累積欠損金	8,520,517			
経常収支比率	87.0		93.0	89.9
医業収支比率	76.2		83.9	79.3
修正医業収支比率	72.6		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	15.7		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	19.1		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	15.7		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	73.3		81.6	77.2

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	778,432	931,974
資本勘定繰入	596,350	596,370
計	1,374,782	1,528,344

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 一戸病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,774 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	10	指定病院の状況	救 感		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	48	43.0	47.0	44.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	147	84.1	73.7	71.0
感染症	4	-	5.6	28.9
計	199	72.5	65.8	63.9
平均在院日数(一般病床のみ)		22.1	22.0	21.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均	
総収益	2,513,747				
1 経常収益	2,513,747				
(1) 医業収益	1,433,210				
(うち修正医業収益)	1,369,253				
入院収益	966,969				
外来収益	345,596				
診療収入計	1,312,565				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	120,645				
(うち他会計負担金)	63,957				
(2) 医業外収益	1,080,537				
(うち国・都道府県補助金)	7,186				
(うち他会計補助・負担金)	985,780				
(うち長期前受金戻入)	59,757				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,884,059				
2 経常費用	2,884,059				
(1) 医業費用	2,726,754				
職員給与費	1,858,492	129.7	60.8	69.3	
材料費	127,888	8.9	27.1	18.4	
(うち薬品費)	82,314	5.7	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,531	3.2	11.8	9.1	
減価償却費	146,483	10.2	8.6	10.8	
経費	572,181	39.9	22.0	29.9	
(うち委託料)	304,504	21.2	11.8	13.7	
研究研修費	8,043				
資産減耗費	13,667				
(2) 医業外費用	157,305				
(うち支払利息)	47,861	3.3	0.9	1.0	
(3) 特別損失	-				
経常損	-370,312				
純損	-370,312				
累積欠損金	19,574,433				
経常収支比率	87.2		93.0	91.6	
医業収支比率	52.6		83.9	77.4	
修正医業収支比率	50.2		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	41.8		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	73.2		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	41.8		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	50.8		81.6	75.4	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	987,016	1,049,737
資本勘定繰入	276,889	277,062
計	1,263,905	1,326,799

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 大槌病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,352 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	50	43.7	34.0	39.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	43.7	34.0	39.6
平均在院日数(一般病床のみ)		21.4	18.6	18.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	753,034			
1 経常収益	753,034			
(1) 医業収益	360,071			
(うち修正医業収益)	350,417			
入院収益	231,683			
外来収益	106,547			
診療収入計	338,230			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	21,841			
(うち他会計負担金)	9,654			
(2) 医業外収益	392,963			
(うち国・都道府県補助金)	1,084			
(うち他会計補助・負担金)	251,892			
(うち長期前受金戻入)	135,352			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,011,788			
2 経常費用	1,011,788			
(1) 医業費用	941,254			
職員給与費	594,624	165.1	60.8	82.0
材料費	39,242	10.9	27.1	14.2
(うち薬品費)	16,060	4.5	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,097	6.4	11.8	6.1
減価償却費	151,857	42.2	8.6	12.5
経費	152,766	42.4	22.0	34.4
(うち委託料)	71,183	19.8	11.8	16.9
研究研修費	2,678			
資産減耗費	87			
(2) 医業外費用	70,534			
(うち支払利息)	1,422	0.4	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-258,754			
純損失	-258,754			
累積欠損金	5,108,867			
経常収支比率	74.4		93.0	93.1
医業収支比率	38.3		83.9	69.6
修正医業収支比率	37.2		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	34.7		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	72.6		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	34.7		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	48.6		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	250,935	261,546
資本勘定繰入	20,193	20,196
計	271,128	281,742

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 山田病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,529 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	50	49.1	39.0	39.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	49.1	39.0	39.6
平均在院日数(一般病床のみ)		20.7	17.8	16.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	851,859			
1 経常収益	851,859			
(1) 医業収益	401,248			
(うち修正医業収益)	392,701			
入院収益	217,987			
外来収益	164,791			
診療収入計	382,778			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	18,470			
(うち他会計負担金)	8,547			
(2) 医業外収益	450,611			
(うち国・都道府県補助金)	299			
(うち他会計補助・負担金)	334,701			
(うち長期前受金戻入)	114,136			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	998,334			
2 経常費用	998,334			
(1) 医業費用	952,684			
職員給与費	602,244	150.1	60.8	82.0
材料費	43,532	10.8	27.1	14.2
(うち薬品費)	22,457	5.6	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,996	5.2	11.8	6.1
減価償却費	132,739	33.1	8.6	12.5
経費	170,760	42.6	22.0	34.4
(うち委託料)	85,170	21.2	11.8	16.9
研究研修費	3,347			
資産減耗費	62			
(2) 医業外費用	45,650			
(うち支払利息)	15,541	3.9	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-146,475			
純損失	-146,475			
累積欠損金	4,781,465			
経常収支比率	85.3		93.0	93.1
医業収支比率	42.1		83.9	69.6
修正医業収支比率	41.2		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	40.3		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	85.5		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	40.3		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	50.9		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	333,665	343,248
資本勘定繰入	53,750	53,753
計	387,415	397,001

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 軽米病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,521 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	53	79.0	73.5	70.9
療養	45	67.5	56.3	52.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	73.7	65.6	62.6
平均在院日数(一般病床のみ)		21.7	20.7	23.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,289,327			
1 経常収益	1,289,327			
(1) 医業収益	943,259			
(うち修正医業収益)	910,369			
入院収益	685,401			
外来収益	183,632			
診療収入計	869,033			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	74,226			
(うち他会計負担金)	32,890			
(2) 医業外収益	346,068			
(うち国・都道府県補助金)	6,403			
(うち他会計補助・負担金)	299,740			
(うち長期前受金戻入)	27,695			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,407,136			
2 経常費用	1,407,136			
(1) 医業費用	1,360,346			
職員給与費	926,120	98.2	60.8	82.0
材料費	98,991	10.5	27.1	14.2
(うち薬品費)	40,024	4.2	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	58,930	6.2	11.8	6.1
減価償却費	77,879	8.3	8.6	12.5
経費	248,423	26.3	22.0	34.4
(うち委託料)	148,173	15.7	11.8	16.9
研究研修費	5,521			
資産減耗費	3,412			
(2) 医業外費用	46,790			
(うち支払利息)	1,271	0.1	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損	-117,809			
純損	-117,809			
累積欠損金	713,526			
経常収支比率	91.6		93.0	93.1
医業収支比率	69.3		83.9	69.6
修正医業収支比率	66.9		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	25.8		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	35.3		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	25.8		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	68.0		81.6	68.2

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	319,534	332,630
資本勘定繰入	17,686	17,687
計	337,220	350,317

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 大東病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,594 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	40	37.8	40.8	46.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	37.8	40.8	46.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	17.4	18.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	651,436			
1 経常収益	651,436			
(1) 医業収益	267,941			
(うち修正医業収益)	262,110			
入院収益	178,221			
外来収益	70,008			
診療収入計	248,229			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	19,712			
(うち他会計負担金)	5,831			
(2) 医業外収益	383,495			
(うち国・都道府県補助金)	305			
(うち他会計補助・負担金)	363,729			
(うち長期前受金戻入)	18,503			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	837,127			
2 経常費用	837,127			
(1) 医業費用	808,303			
職員給与費	557,105	207.9	60.8	92.5
材料費	20,693	7.7	27.1	14.2
(うち薬品費)	6,142	2.3	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	14,545	5.4	11.8	5.8
減価償却費	45,871	17.1	8.6	13.4
経費	151,229	56.4	22.0	47.6
(うち委託料)	79,380	29.6	11.8	23.6
研究研修費	2,260			
資産減耗費	31,145			
(2) 医業外費用	28,824			
(うち支払利息)	183	0.1	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-185,691			
純損失	-185,691			
累積欠損金	5,231,720			
経常収支比率	77.8		93.0	95.6
医業収支比率	33.1		83.9	59.3
修正医業収支比率	32.4		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	56.7		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	137.9		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	56.7		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	33.7		81.6	60.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	360,135	369,560
資本勘定繰入	10,163	10,221
計	370,298	379,781

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 岩手県
市町村・組合名				
病院名	東和病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	4,154 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	4	指定病院の状況	救	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床以上~100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	68	77.0	68.4	71.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	68	77.0	68.4	71.5
平均在院日数(一般病床のみ)		21.4	26.1	28.1

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	757,986,980	
標準財政規模(千円)	394,089,258	
財政力指数	0.36343	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,025,285			
1 経常収益	1,025,285			
(1) 医業収益	792,191			
(うち修正医業収益)	752,556			
入院収益	571,621			
外来収益	152,418			
診療収入計	724,039			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	68,152			
(うち他会計負担金)	39,635			
(2) 医業外収益	233,094			
(うち国・都道府県補助金)	289			
(うち他会計補助・負担金)	187,844			
(うち長期前受金戻入)	35,884			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,136,771			
2 経常費用	1,136,771			
(1) 医業費用	1,095,201			
職員給与費	756,591	95.5	60.8	82.0
材料費	66,511	8.4	27.1	14.2
(うち薬品費)	29,537	3.7	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,951	4.7	11.8	6.1
減価償却費	78,169	9.9	8.6	12.5
経費	189,426	23.9	22.0	34.4
(うち委託料)	95,055	12.0	11.8	16.9
研究研修費	3,387			
資産減耗費	1,117			
(2) 医業外費用	41,570			
(うち支払利息)	6,485	0.8	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-111,486			
純損益	-111,486			
累積欠損金	300,775			
経常収支比率	90.2		93.0	93.1
医業収支比率	72.3		83.9	69.6
修正医業収支比率	68.7		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	22.2		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	28.7		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	22.2		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	70.2		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	217,100	227,479
資本勘定繰入	99,718	99,721
計	316,818	327,200

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 南光病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,691 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	2	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	359	47.3	50.3	50.2
感染症	-	-	-	-
計	359	47.3	50.3	50.2
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)		1,210,534
決算規模(千円)		757,986,980
標準財政規模(千円)		394,089,258
財政力指数		0.36343
経常収支比率(%)		93.2
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	196.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,797,480			
1 経常収益	2,797,480			
(1) 医業収益	1,533,825			
(うち修正医業収益)	1,517,642			
入院収益	1,168,125			
外来収益	316,323			
診療収入計	1,484,448			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	49,377			
(うち他会計負担金)	16,183			
(2) 医業外収益	1,263,655			
(うち国・都道府県補助金)	1,555			
(うち他会計補助・負担金)	1,194,234			
(うち長期前受金戻入)	43,601			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,208,597			
2 経常費用	3,208,597			
(1) 医業費用	3,000,054			
職員給与費	2,213,305	144.3	60.8	108.5
材料費	200,023	13.0	27.1	9.4
(うち薬品費)	123,594	8.1	14.8	6.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,139	1.5	11.8	1.4
減価償却費	147,431	9.6	8.6	12.6
経費	427,774	27.9	22.0	34.8
(うち委託料)	184,706	12.0	11.8	15.4
研究研修費	10,096			
資産減耗費	1,425			
(2) 医業外費用	208,543			
(うち支払利息)	105,033	6.8	0.9	2.1
(3) 特別損失	-			
経常損	-411,117			
純損	-411,117			
累積欠損金	5,987,115			
経常収支比率	87.2		93.0	95.5
医業収支比率	51.1		83.9	60.3
修正医業収支比率	50.6		81.0	57.7
他会計繰入金対経常収益比率	43.3		12.2	35.6
他会計繰入金対医業収益比率	78.9		14.3	58.4
他会計繰入金対総収益比率	43.3		12.3	35.3
実質収益対経常費用比率	49.5		81.6	61.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	200,202,907
1 固定資産	179,056,378
(1) 有形固定資産	169,885,767
(2) 無形固定資産	2,364,865
(3) 投資その他の資産	6,805,746
2 流動資産	21,146,529
(1) 現金及び預金	3,267,982
(2) 未収金及び未収収益	17,238,468
(3) 貸倒引当金()	39,066
(4) 貯蔵品	659,246
3 繰延資産	-
負債合計	129,951,720
1 固定負債	95,867,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,764,294
(2) その他の企業債	1,753,366
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	8,000,000
(5) 引当金	30,350,055
(6) リース債務	-
2 流動負債	25,123,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,880,018
(2) その他の企業債	338,207
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,842,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,360,701
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,960,022
(1) 長期前受金	35,678,552
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,718,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	70,251,187
1 本金	27,336,629
2 剰余金	42,914,558
(1) 資本剰余金	93,036,540
(2) 利益剰余金	-50,121,982
負債・資本合計	200,202,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,157,586	1,210,417
資本勘定繰入	314,265	314,266
計	1,471,851	1,524,683

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	盛岡市				
病院名	盛岡市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,668 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨感 輪		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	180	70.0	58.4	48.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	80	12.0	22.5	19.9
感染症	8	-	-	5.9
計	268	50.6	46.0	38.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	15.8	13.2

設立団体の状況		
人口(人)	289,731	
決算規模(千円)	132,885,629	
標準財政規模(千円)	68,602,922	
財政力指数	0.70	
経常収支比率(%)	96.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	83.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,921,543			
1 経常収益	3,920,864			
(1) 医業収益	3,265,919			
(うち修正医業収益)	3,193,167			
入院収益	2,232,109			
外来収益	825,777			
診療収入計	3,057,886			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	208,033			
(うち他会計負担金)	72,752			
(2) 医業外収益	654,945			
(うち国・都道府県補助金)	34,713			
(うち他会計補助・負担金)	498,467			
(うち長期前受金戻入)	105,896			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	679			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,080,330			
2 経常費用	5,076,380			
(1) 医業費用	4,838,187			
職員給与費	2,878,343	88.1	60.8	66.2
材料費	700,780	21.5	27.1	21.2
(うち薬品費)	247,944	7.6	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	449,912	13.8	11.8	10.1
減価償却費	281,960	8.6	8.6	9.5
経費	961,746	29.4	22.0	28.6
(うち委託料)	615,163	18.8	11.8	14.4
研究研修費	10,679			
資産減耗費	4,679			
(2) 医業外費用	238,193			
(うち支払利息)	42,824	1.3	0.9	1.0
(3) 特別損失	3,950			
経常損益	-1,155,516			
純損益	-1,158,787			
累積欠損金	7,755,247			
経常収支比率	77.2		93.0	89.9
医業収支比率	67.5		83.9	79.3
修正医業収支比率	66.0		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	14.6		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	17.5		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	14.6		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	66.0		81.6	77.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	5,208,161
1 固定資産	4,585,124
(1) 有形固定資産	4,582,371
(2) 無形固定資産	157
(3) 投資その他の資産	2,596
2 流動資産	623,037
(1) 現金及び預金	2,745
(2) 未収金及び未収収益	598,233
(3) 貸倒引当金()	19,781
(4) 貯蔵品	41,840
3 繰延資産	-
負債合計	8,096,000
1 固定負債	5,666,675
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,755,416
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	2,809,650
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,101,609
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,764,578
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	635,042
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	195,609
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	485,000
(8) 未払金及び未払費用	421,235
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	664,747
(1) 長期前受金	3,313,504
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,648,757
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-2,887,839
1 本金	3,939,952
2 剰余金	-6,827,791
(1) 資本剰余金	927,456
(2) 利益剰余金	-7,755,247
負債・資本合計	5,208,161
不良債務	506,499
実質資金不足額	506,499
資本不足額()	2,887,839
資本不足額(繰延収益控除後)()	2,223,092
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	571,219	571,219
資本勘定繰入	454,913	645,022
計	1,026,132	1,216,241

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	506,499	15.5
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	237.5
健全化法上の資金不足額(千円)	47,928
健全化法上の資金不足比率(%)	1.4
地財法上の資金不足額(千円)	506,499
地財法上の資金不足比率(%)	15.5

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	一関市				
病院名	一関市国民健康保険藤沢病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,736 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	44	63.7	70.2	69.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	63.7	70.2	69.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	14.0	14.7

設立団体の状況		
人口(人)	111,932	
決算規模(千円)	73,487,260	
標準財政規模(千円)	40,981,776	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	94.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	43.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	982,650			
1 経常収益	962,125			
(1) 医業収益	824,339			
(うち修正医業収益)	788,045			
入院収益	386,580			
外来収益	355,035			
診療収入計	741,615			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	82,724			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	137,786			
(うち国・都道府県補助金)	3,055			
(うち他会計補助・負担金)	107,264			
(うち長期前受金戻入)	23,209			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	20,525			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,054,620			
2 経常費用	1,054,620			
(1) 医業費用	1,022,624			
職員給与費	597,516	72.5	60.8	92.5
材料費	160,827	19.5	27.1	14.2
(うち薬品費)	95,138	11.5	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,161	6.1	11.8	5.8
減価償却費	76,903	9.3	8.6	13.4
経費	179,514	21.8	22.0	47.6
(うち委託料)	58,672	7.1	11.8	23.6
研究研修費	1,096			
資産減耗費	6,768			
(2) 医業外費用	31,996			
(うち支払利息)	951	0.1	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-92,495			
純損益	-71,970			
累積欠損金	-			
経常収支比率	91.2		93.0	95.6
医業収支比率	80.6		83.9	59.3
修正医業収支比率	77.1		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.9		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	17.4		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	14.6		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	77.6		81.6	60.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,937,063
1 固定資産	971,401
(1) 有形固定資産	950,481
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	20,920
2 流動資産	965,662
(1) 現金及び預金	795,065
(2) 未収金及び未収収益	164,716
(3) 貸倒引当金()	5,255
(4) 貯蔵品	11,136
3 繰延資産	-
負債合計	1,066,548
1 固定負債	311,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	215,568
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	95,531
(6) リース債務	-
2 流動負債	127,823
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	56,570
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	32,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	38,825
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	627,526
(1) 長期前受金	1,453,302
(2) 長期前受金収益化累計額()	825,776
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	870,515
1 本金	384,554
2 剰余金	485,961
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	485,961
負債・資本合計	1,937,063
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	143,558	143,558
資本勘定繰入	36,817	36,817
計	180,375	180,375

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		岩手県	
市町村・組合名	八幡平市		
病院名	八幡平市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,013 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	4	指定病院の状況	救臨
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	68.4	68.4	65.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	68.4	68.4	65.8
平均在院日数(一般病床のみ)		1.4	1.3	16.2

設立団体の状況	
人口(人)	24,023
決算規模(千円)	19,125,100
標準財政規模(千円)	11,906,915
財政力指数	0.31
経常収支比率(%)	94.2
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 13.8 21.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,673,746			
1 経常収益	1,673,567			
(1) 医業収益	1,170,395			
(うち修正医業収益)	1,130,707			
入院収益	484,337			
外来収益	532,258			
診療収入計	1,016,595			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	153,800			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	503,172			
(うち国・都道府県補助金)	17,339			
(うち他会計補助・負担金)	411,265			
(うち長期前受金戻入)	29,958			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	179			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,723,776			
2 経常費用	1,723,776			
(1) 医業費用	1,710,321			
職員給与費	802,116	68.5	60.8	82.0
材料費	204,035	17.4	27.1	14.2
(うち薬品費)	124,934	10.7	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	78,599	6.7	11.8	6.1
減価償却費	353,484	30.2	8.6	12.5
経費	348,012	29.7	22.0	34.4
(うち委託料)	203,216	17.4	11.8	16.9
研究研修費	2,299			
資産減耗費	375			
(2) 医業外費用	13,455			
(うち支払利息)	5,272	0.5	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-50,209			
純損益	-50,030			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.1		93.0	93.1
医業収支比率	68.4		83.9	69.6
修正医業収支比率	66.1		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	26.9		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	38.5		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	26.9		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	70.9		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	7,233,413
1 固定資産	4,179,865
(1) 有形固定資産	4,079,624
(2) 無形固定資産	241
(3) 投資その他の資産	100,000
2 流動資産	3,053,548
(1) 現金及び預金	2,740,459
(2) 未収金及び未収収益	297,747
(3) 貸倒引当金()	500
(4) 貯蔵品	15,842
3 繰延資産	-
負債合計	2,694,896
1 固定負債	2,044,799
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,044,799
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	310,347
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	184,409
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	42,024
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	82,194
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	339,750
(1) 長期前受金	494,684
(2) 長期前受金収益化累計額()	154,934
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,538,517
1 本金	3,664,773
2 剰余金	873,744
(1) 資本剰余金	61,178
(2) 利益剰余金	812,566
負債・資本合計	7,233,413
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	353,219	450,953
資本勘定繰入	138,381	247,016
計	491,600	697,969

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名 岩手県	
市町村・組合名	奥州市		
病院名	奥州市総合水沢病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	16,726 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	11	指定病院の状況	救感輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	145	33.9	30.1	26.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	149	33.1	29.4	26.3
平均在院日数(一般病床のみ)		17.7	17.1	14.7

設立団体の状況		
人口(人)	112,937	
決算規模(千円)	63,851,039	
標準財政規模(千円)	35,082,155	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	96.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.2
	将来負担比率(%)	28.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,911,263			
1 経常収益	2,911,236			
(1) 医業収益	1,936,504			
(うち修正医業収益)	1,746,870			
入院収益	773,167			
外来収益	821,688			
診療収入計	1,594,855			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	341,649			
(うち他会計負担金)	189,634			
(2) 医業外収益	974,732			
(うち国・都道府県補助金)	42,003			
(うち他会計補助・負担金)	877,300			
(うち長期前受金戻入)	27,593			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	27			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,447,789			
2 経常費用	3,444,489			
(1) 医業費用	3,312,444			
職員給与費	1,814,831	93.7	60.8	69.3
材料費	353,800	18.3	27.1	18.4
(うち薬品費)	188,403	9.7	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	163,159	8.4	11.8	9.1
減価償却費	222,085	11.5	8.6	10.8
経費	912,452	47.1	22.0	29.9
(うち委託料)	406,485	21.0	11.8	13.7
研究研修費	6,744			
資産減耗費	2,532			
(2) 医業外費用	132,045			
(うち支払利息)	8,960	0.5	0.9	1.0
(3) 特別損失	3,300			
損益	-533,253			
純損益	-536,526			
累積欠損金	1,378,910			
経常収支比率	84.5		93.0	91.6
医業収支比率	58.5		83.9	77.4
修正医業収支比率	52.7		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	36.6		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	55.1		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	36.6		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	53.5		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	7,366,878
1 固定資産	4,099,517
(1) 有形固定資産	3,956,015
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	142,400
2 流動資産	3,267,361
(1) 現金及び預金	2,753,355
(2) 未収金及び未収収益	488,085
(3) 貸倒引当金()	2,300
(4) 貯蔵品	28,221
3 繰延資産	-
負債合計	1,801,990
1 固定負債	798,029
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	302,314
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	495,715
2 流動負債	804,935
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	149,234
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	169,756
(6) リース債務	170,017
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	315,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	199,026
(1) 長期前受金	752,637
(2) 長期前受金収益化累計額()	553,611
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,564,888
1 本金	7,484,336
2 剰余金	-1,919,448
(1) 資本剰余金	202,500
(2) 利益剰余金	-2,121,948
負債・資本合計	7,366,878
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,011,529	1,066,934
資本勘定繰入	153,355	192,955
計	1,164,884	1,259,889

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	81.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	奥州市				
病院名	奥州市国民健康保険まごころ病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,705 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	48	71.5	66.2	67.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	71.5	66.2	67.4
平均在院日数(一般病床のみ)		21.4	19.2	22.6

設立団体の状況		
人口(人)	112,937	
決算規模(千円)	63,851,039	
標準財政規模(千円)	35,082,155	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	96.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.2
	将来負担比率(%)	28.1

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,083,789				
1 経常収益	1,082,592				
(1) 医業収益	838,811				
(うち修正医業収益)	795,787				
入院収益	406,548				
外来収益	341,585				
診療収入計	748,133				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	90,678				
(うち他会計負担金)	43,024				
(2) 医業外収益	243,781				
(うち国・都道府県補助金)	154				
(うち他会計補助・負担金)	235,689				
(うち長期前受金戻入)	3,396				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	1,197				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,151,016				
2 経常費用	1,151,016				
(1) 医業費用	1,113,512				
職員給与費	688,375	82.1	60.8	92.5	
材料費	88,969	10.6	27.1	14.2	
(うち薬品費)	43,374	5.2	14.8	7.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,752	4.3	11.8	5.8	
減価償却費	70,846	8.4	8.6	13.4	
経費	259,530	30.9	22.0	47.6	
(うち委託料)	133,560	15.9	11.8	23.6	
研究研修費	2,347				
資産減耗費	3,445				
(2) 医業外費用	37,504				
(うち支払利息)	4,052	0.5	0.9	0.9	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-68,424				
純損益	-67,227				
累積欠損金	870,716				
経常収支比率	94.1		93.0	95.6	
医業収支比率	75.3		83.9	59.3	
修正医業収支比率	71.5		81.0	54.4	
他会計繰入金対経常収益比率	25.7		12.2	36.9	
他会計繰入金対医業収益比率	33.2		14.3	63.1	
他会計繰入金対総収益比率	25.7		12.3	36.8	
実質収益対経常費用比率	69.8		81.6	60.3	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	7,366,878
1 固定資産	4,099,517
(1) 有形固定資産	3,956,015
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	142,400
2 流動資産	3,267,361
(1) 現金及び預金	2,753,355
(2) 未収金及び未収収益	488,085
(3) 貸倒引当金()	2,300
(4) 貯蔵品	28,221
3 繰延資産	-
負債合計	1,801,990
1 固定負債	798,029
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	302,314
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	495,715
2 流動負債	804,935
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	149,234
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	169,756
(6) リース債務	170,017
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	315,928
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	199,026
(1) 長期前受金	752,637
(2) 長期前受金収益化累計額()	553,611
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,564,888
1 本金	7,484,336
2 剰余金	-1,919,448
(1) 資本剰余金	202,500
(2) 利益剰余金	-2,121,948
負債・資本合計	7,366,878
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	276,063	278,713
資本勘定繰入	55,964	55,964
計	332,027	334,677

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	81.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	葛巻町				
病院名	国保葛巻病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,630 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	48.3	67.3	69.4
療養	-	-	18.2	25.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	48.3	52.6	56.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	11.5	13.1

設立団体の状況		
人口(人)	5,634	
決算規模(千円)	7,046,662	
標準財政規模(千円)	4,488,834	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	90.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.1
	将来負担比率(%)	7.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,038,549			
1 経常収益	938,930			
(1) 医業収益	633,077			
(うち修正医業収益)	593,389			
入院収益	329,581			
外来収益	209,695			
診療収入計	539,276			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	93,801			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	305,853			
(うち国・都道府県補助金)	192			
(うち他会計補助・負担金)	227,773			
(うち長期前受金戻入)	75,722			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	99,619			
(うち他会計繰入金)	75,000			
総費用	1,101,950			
2 経常費用	1,100,741			
(1) 医業費用	1,049,719			
職員給与費	486,908	76.9	60.8	82.0
材料費	96,991	15.3	27.1	14.2
(うち薬品費)	40,275	6.4	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	48,720	7.7	11.8	6.1
減価償却費	136,426	21.5	8.6	12.5
経費	319,948	50.5	22.0	34.4
(うち委託料)	136,330	21.5	11.8	16.9
研究研修費	7,952			
資産減耗費	1,494			
(2) 医業外費用	51,022			
(うち支払利息)	7,760	1.2	0.9	1.2
(3) 特別損失	1,209			
経常損益	-161,811			
純損益	-63,401			
累積欠損金	722,539			
経常収支比率	85.3		93.0	93.1
医業収支比率	60.3		83.9	69.6
修正医業収支比率	56.5		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	28.5		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	42.2		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	33.0		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	61.0		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,229,758
1 固定資産	2,426,085
(1) 有形固定資産	2,426,085
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	803,673
(1) 現金及び預金	672,812
(2) 未収金及び未収収益	132,802
(3) 貸倒引当金()	10,131
(4) 貯蔵品	8,190
3 繰延資産	-
負債合計	2,943,691
1 固定負債	2,438,106
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,194,529
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	243,577
(6) リース債務	-
2 流動負債	221,254
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	128,898
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,474
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	71,317
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	284,331
(1) 長期前受金	1,229,688
(2) 長期前受金収益化累計額()	945,357
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	286,067
1 本金	997,606
2 剰余金	-711,539
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-711,539
負債・資本合計	3,229,758
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	262,651	342,461
資本勘定繰入	62,046	62,046
計	324,697	404,507

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	114.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)			都道府県名
			岩手県
市町村・組合名	西和賀町		
病院名	町立西和賀さわうち病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ト透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,451 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	11	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	40	50.2	47.1	56.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	50.2	47.1	56.7
平均在院日数(一般病床のみ)		18.5	18.4	22.3

設立団体の状況		
人口(人)	5,134	
決算規模(千円)	7,545,188	
標準財政規模(千円)	4,491,618	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	91.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.9
	将来負担比率(%)	43.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	949,631			
1 経常収益	949,631			
(1) 医業収益	577,771			
(うち修正医業収益)	537,393			
入院収益	273,510			
外来収益	243,678			
診療収入計	517,188			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	60,583			
(うち他会計負担金)	40,378			
(2) 医業外収益	371,860			
(うち国・都道府県補助金)	2,321			
(うち他会計補助・負担金)	302,056			
(うち長期前受金戻入)	54,166			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,033,376			
2 経常費用	1,033,376			
(1) 医業費用	971,662			
職員給与費	576,090	99.7	60.8	92.5
材料費	69,628	12.1	27.1	14.2
(うち薬品費)	27,599	4.8	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,709	6.2	11.8	5.8
減価償却費	116,741	20.2	8.6	13.4
経費	207,418	35.9	22.0	47.6
(うち委託料)	79,665	13.8	11.8	23.6
研究研修費	1,123			
資産減耗費	662			
(2) 医業外費用	61,714			
(うち支払利息)	2,084	0.4	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-83,745			
純損失	-83,745			
累積欠損金	970,720			
経常収支比率	91.9		93.0	95.6
医業収支比率	59.5		83.9	59.3
修正医業収支比率	55.3		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	36.1		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	59.3		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	36.1		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	58.8		81.6	60.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,330,778
1 固定資産	1,796,168
(1) 有形固定資産	1,766,692
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	29,476
2 流動資産	534,610
(1) 現金及び預金	149,033
(2) 未収金及び未収収益	365,325
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	20,252
3 繰延資産	-
負債合計	963,607
1 固定負債	456,774
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	246,334
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	210,071
(6) リース債務	369
2 流動負債	124,526
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,242
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	35,319
(6) リース債務	209
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	34,756
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	382,307
(1) 長期前受金	1,046,992
(2) 長期前受金収益化累計額()	664,685
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,367,171
1 本金	2,337,739
2 剰余金	-970,568
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-970,568
負債・資本合計	2,330,778
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	341,406	342,434
資本勘定繰入	17,678	35,357
計	359,084	377,791

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	168.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	洋野町				
病院名	国保種市病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,438 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	41	56.7	61.9	48.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	41	56.7	61.9	48.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.3	19.8	18.4

設立団体の状況	
人口(人)	15,091
決算規模(千円)	11,414,400
標準財政規模(千円)	6,917,363
財政力指数	0.26
経常収支比率(%)	94.5
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 11.4 1.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	744,593			
1 経常収益	744,593			
(1) 医業収益	510,069			
(うち修正医業収益)	465,290			
入院収益	194,776			
外来収益	248,781			
診療収入計	443,557			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	66,512			
(うち他会計負担金)	44,779			
(2) 医業外収益	234,524			
(うち国・都道府県補助金)	1,317			
(うち他会計補助・負担金)	214,781			
(うち長期前受金戻入)	11,157			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	859,671			
2 経常費用	859,671			
(1) 医業費用	824,273			
職員給与費	455,570	89.3	60.8	92.5
材料費	97,264	19.1	27.1	14.2
(うち薬品費)	39,958	7.8	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	51,640	10.1	11.8	5.8
減価償却費	66,817	13.1	8.6	13.4
経費	201,380	39.5	22.0	47.6
(うち委託料)	77,904	15.3	11.8	23.6
研究研修費	1,010			
資産減耗費	2,232			
(2) 医業外費用	35,398			
(うち支払利息)	213	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-115,078			
純損益	-115,078			
累積欠損金	361,735			
経常収支比率	86.6		93.0	95.6
医業収支比率	61.9		83.9	59.3
修正医業収支比率	56.4		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	34.9		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	50.9		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	34.9		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	56.4		81.6	60.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,295,935
1 固定資産	425,259
(1) 有形固定資産	390,845
(2) 無形固定資産	221
(3) 投資その他の資産	34,193
2 流動資産	870,676
(1) 現金及び預金	308,177
(2) 未収金及び未収収益	558,410
(3) 貸倒引当金()	1,554
(4) 貯蔵品	5,643
3 繰延資産	-
負債合計	390,031
1 固定負債	214,632
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	212,525
(6) リース債務	2,107
2 流動負債	61,380
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,551
(6) リース債務	2,489
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	28,159
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	114,019
(1) 長期前受金	242,794
(2) 長期前受金収益化累計額()	128,775
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	905,904
1 本金	1,255,539
2 剰余金	-349,635
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-349,635
負債・資本合計	1,295,935
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	259,560	259,560
資本勘定繰入	19,880	19,880
計	279,440	279,440

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	70.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。